

長岡市景況調査票（建設業）

令和7年7～9月期

貴事業所名	従業員数	① 0人～5人
担当者名		② 6人～10人
メールアドレス		③ 11人～20人
加盟商工会・商工会議所（複数選択可）		④ 21人～30人
①長岡商工会議所 ②長岡北（与板） ③長岡北（和島） ④長岡南（関原） ⑤長岡南（二和） ⑥長岡南（越路） ⑦長岡南（山古志） ⑧長岡南（川口） ⑨長岡南（小国） ⑩中之島 ⑪三島 ⑫寺泊 ⑬栃尾 ⑭無所属		⑤ 31人～50人
業種区分（貴事業所の主要業種の番号に、1つ○印をご記入願います）		⑥ 51人以上
5.建設業 ①総合建設（※「土木」または「建築」の比率が特に高い場合は、②または③を選んでください）		
②土木 ③建築 ④造園 ⑤電気工事 ⑥管工事 ⑦その他 _____		
主要取扱品目をご記入願います →		

● 景気動向に関する調査

問1. 令和7年7～9月期の貴事業所の状況は、前年同期および前期と比較していかがでしたか。

該当する番号1つに○印を付けてください。（貴事業所の業種に該当する設問のみの回答で結構です）

令和7年7～9月期の状況

左記①で前年同期と比べて業況が「良い」または「悪い」としたのはなぜですか。（複数回答可）

	①前年同期と比べて (令和6年7～9月)	②前期と比べて (令和7年4～6月)
a. 業況(自社)	1.良い 2.不変 3.悪い	
b. 売上高	1.増加 2.不変 3.減少	
c. 採算(経常利益)	1.良い 2.不変 3.悪い	
d. 売上単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
e. 売上数量	1.増加 2.不変 3.減少	
f. 仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
g. 仕入数量	1.増加 2.不変 3.減少	
h. 資金繰り	1.良い 2.不変 3.悪い	
i. 借入金利	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
j. 従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	
k. 外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	

「良い」の理由	「悪い」の理由
1.官公需要の好転	1.官公需要の悪化
2.民間需要の好転	2.民間需要の悪化
3.販路の拡大	3.販路の縮小
4.資金繰りの好転	4.資金繰りの悪化
5.売上単価の上昇	5.売上単価の低下
6.原材料・仕入単価の低下	6.原材料・仕入単価の上昇
7.経費削減の進展	7.経費負担の増加
8.為替の好影響	8.為替の悪影響
9.新分野への進展	9.その他()
10.新製品の開発・取扱い	
11.その他()	

上記で選択した項目について具体的な内容をご記入ください。

問2. 令和7年10～12月期の貴事業所の見通しは、前年同期および直前期と比較していかがですか。

該当する番号1つに○印を付けてください。（貴事業所の業種に該当する設問のみの回答で結構です）

令和7年10～12月期の見通し

左記①で前年同期と比べて業況が「良い」または「悪い」としたのはなぜですか。（複数回答可）

	①前年同期と比べて (令和6年10～12月)	②前期と比べて (令和7年7～9月)
a. 業況(自社)	1.良い 2.不変 3.悪い	
b. 売上高	1.増加 2.不変 3.減少	
c. 採算(経常利益)	1.良い 2.不変 3.悪い	
d. 売上単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
e. 売上数量	1.増加 2.不変 3.減少	
f. 仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	
g. 仕入数量	1.増加 2.不変 3.減少	
h. 資金繰り	1.良い 2.不変 3.悪い	
i. 借入金利	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
j. 従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	
k. 外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	

「良い」の理由	「悪い」の理由
1.官公需要の好転	1.官公需要の悪化
2.民間需要の好転	2.民間需要の悪化
3.販路の拡大	3.販路の縮小
4.資金繰りの好転	4.資金繰りの悪化
5.売上単価の上昇	5.売上単価の低下
6.原材料・仕入単価の低下	6.原材料・仕入単価の上昇
7.経費削減の進展	7.経費負担の増加
8.為替の好影響	8.為替の悪影響
9.新分野への進展	9.その他()
10.新製品の開発・取扱い	
11.その他()	

上記で選択した項目について具体的な内容をご記入ください。

問3. 令和7年7～9月期の業況の水準は、現状としていかがでしたか。（過去との比較でなく）
該当する番号1つに○印を付けてください。

令和7年7～9月期の水準(過去との比較でなく現状として)	
a. 業況(自社)	1.良い 2.普通 3.悪い
b. 採算(経常利益)	1.黒字 2.収支均衡 3.赤字
c. 従業員(含臨時・パート)	1.余剰 2.適正 3.不足
d. 設備	1.余剰 2.適正 3.不足

問4. 令和7年度上半期(令和7年4～9月)および令和7年度下半期(令和7年10月～令和8年3月)の新規設備投資は、
どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。
該当する番号すべてに○印を付けてください。

令和7年度上半期(令和7年4～9月)

①設備投資を、	
1. 実施した (↓「問②」へ)	2. しなかった (「問③」へ)
②実施内容	
1. 土地	2. 建物
3. 生産設備	4. 車両・運搬具
5. 付帯施設	6. OA機器
7. 福利厚生施設	
8. その他(具体的に:)	

令和7年度下半期(令和7年10月～令和8年3月)

③設備投資を、	
1. 計画している (↓「問④」へ)	2. していない (「問⑤」へ)
④. 計画内容	
1. 土地	2. 建物
3. 生産設備	4. 車両・運搬具
5. 付帯施設	6. OA機器
7. 福利厚生施設	
8. その他(具体的に:)	

⑤. 設備投資を計画していない理由
1. 十分である
2. 令和8年度上半期で計画している
3. 事業の先行きに不安がある
4. 資金調達が難しいから
5. 事業を継続する予定がないから
6. その他 (具体的に:)

問5. 問4①で「実施した」、問4③で「計画している」、問4⑤で「次々期で計画している」を選択された方に伺います。
設備投資を行う目的は、どのようなものですか。該当する番号すべてに○印を付けてください。

設備投資の目的	
1. 補修・更新	2. 省力化・合理化
3. 生産性向上	4. 新規事業への進出
5. 省エネ・公害防止	6. 福利厚生
7. 研究開発	
8. その他(具体的に:)	

問6. 令和7年7～9月期において直面している経営上の問題点は、どのようなものですか。
該当する番号に3つ以内で○印を付けてください。

経営上の問題点	
1. 大企業の進出による競争の激化	2. 新規参入業者の増加
3. 材料価格の上昇	4. 材料の入手難
5. 人件費の増加	6. 材料費・人件費以外の経費の増加
7. 請負単価の低下・上昇難	8. 下請単価の上昇
9. 金利負担の増加	10. 取引条件の悪化
11. 事業資金の借入難	12. 従業員の確保難
13. 熟練技術者の確保難	14. 下請業者の確保難
15. 官公需要の停滞	16. 民間需要の停滞
17. その他(具体的に:)	

○長岡市の商工行政に対して、ご意見またはご要望がございましたらご記入願います。
(業況(自社)の背景や経営上の問題点、必要な支援など)

●金利上昇に関する調査

【金利上昇】

問1. 貴社の事業において、金利上昇による影響は受けていますか。

1. かなり厳しい影響がある	2. 多少の影響がある（業績を左右するほどではない）
3. 影響はない	4. プラスの影響がある

問2. 貴社において、今後取り組む金利上昇の対策を教えてください。【複数回答可】

1. 販売価格への転嫁	2. 情報収集の強化
3. 人件費の削減	4. 人件費以外のコスト削減
5. 生産や在庫等の削減	6. 資金調達
7. 代替品への切りかえ	8. 調達先の変更
9. 特になし	10. その他（ ）

●従業員の働き方に関する調査

【働き方】

問3. 貴事業所の従業員数 この調査票が届いた所在地の事業所のみの方の状況をご記入ください。

	男性	女性	合計
全従業員数	人	人	人
(全従業員のうち、管理職※1)	人	人	人
(全従業員のうち、技術職、開発職※2)	人	人	人

※1 管理職は、課長級以上の管理・監督的業務の従事者についてご記入ください。

※2 技術職、開発職は、専門知識を必要とする業務の従事者についてご記入ください。

問4. 貴事業所には、育児休業に関する規定はありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

問5. 貴事業所の正規従業員のうち、令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）に出産した従業員等について、下表の区分により人数をご記入ください。

※該当者がいなかった場合は0人としてください。

女性従業員について		男性従業員について	
出産した従業員	人	配偶者が出産した男性従業員	人
・育児休業取得（※）	人	・育児休業取得（※）	人
・出産のために退職	人	・出産のために退職	人
・育児休業を終了して復職	人	・育児休業を終了して復職	人

（※）産後パパ育休、パパママ育休プラスを除く。

